

港八十三番地 沼津港深海水族館 シーラカンス・ミュージアム

静岡県沼津市

設計・施工 / 佐藤建設

設計・監理 / 青山建築設計事務所

NUMAZU DEEP SEA AQUARIUM

SATO CONSTRUCTION, AOYAMA ARCHITECTURAL DESIGN OFFICE





■設計主旨■

年間130万人を誘致する観光地「沼津港」、その入り口に位置する佐政水産㈱旧本社跡地に計画を行うこととなった。

沼津港は漁業関係施設や観光客相手の飲食店が立ち並び、“漁業の街”特有の早朝から昼にかけては、漁業関係者や観光客で賑わい活気あふれる地域である。一方、夕方以降はひっそりと息をひそめる特質を兼ね揃えている。

また、沼津駅からは一本道ではあるが2km程度離れているため、地域の人々にとっては「近くて遠い」場所となっていた。

そのような現状を踏まえ、佐政水産㈱佐藤専務の「昔のような活気あふれる港」「地域の人にも来てもらえる」「県外に沼津港の魅力を発信する」の思いを形にすべく計画を進

めることとなった。

2008年に計画が始まり、当初は大型のショッピングモールを企画し進めていたが、コストの問題や近隣の似たような施設との特徴分けの問題、「地域の人に」の思いに対しての問題があった。

2010年に入り、今までの考えを改め、「沼津との共存」・・・観光客は勿論、地域住民にとっても魅力的なところ。

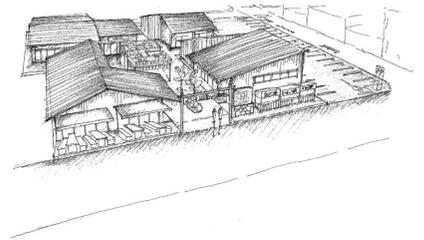
「港町との共栄」・・・港町らしさを活かした建物、営業。

「市場との調和」・・・活気あふれる市場の魅力を活かした空間の演出。

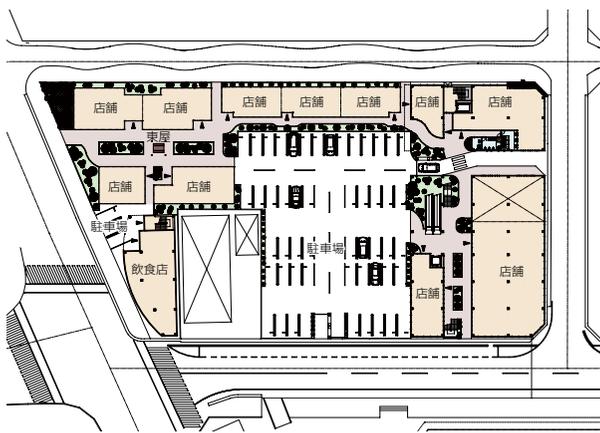
上記3点を設計の基本コンセプトに据え、沼津駅からの距離も逆に取り“わざわざ行く”“行きたくなる”という目的を明確にした「商業施設ではなく“街”をつくる」へと方針を変え基本計画が確定した。



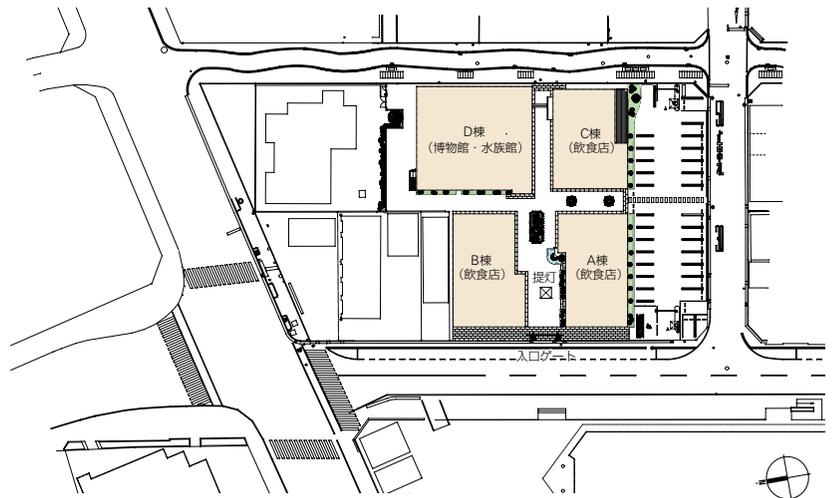
P61 / 沼津港深海水族館 シーラカンス・ミュージアムエントランス
P62上 / 東西通路と南北通路の交差部分を見る
P62下 / 入口ゲートより東西道路夕景を見通す
上 / 敷地東側よりミュージアムとC棟を見る



現計画初期スケッチ



2008年時 初期計画配置図 縮尺1/1,500



実施配置図 縮尺1/1,500

■配置計画・外観計画■

建物配置のイメージは、「港町にありそうな長い倉庫がもともと2棟あり、そこに飲食店が1店また1店と増えていき各々が勝手気ままに増改築を繰り返し、いつの間にか飲食店街を自然と形成した、その後、月日がたち人々の動きに合わせるように建物の中心部分が取り壊され路地が形成された」という雰囲気を考え、東西に長くもともとは1棟であったような同スパンのA・C棟とB・D棟を南北に配置し、所々に増築した様な出っ張りや勝手に外壁をなくしたような凹凸をつくり各々の棟に2～3テナントの誘致を想定し計画を進めた。

街並みを形成する通路は西側メイン道路から

アプローチし東側道路へと抜ける東西の通路と駐車場からの路地風の南北の通路を配置し植栽や水辺、ベンチを取り込み通路幅にも変化をもたせ敷地内に入りやすい計画とした。主の目的以外にも「ちょっと休憩」「待ち合わせ」にも使え、「ただ歩くだけ」でも楽しい空間とし、人々の集まりやすい空間をつくり賑わいの演出を図った。また、通路部分を使用しイベント等にも活用できるように計画した。

建物外観についてはつくり込まない自然な街並みを目指し、基準のラインを境に上部を統一したデザインとし、下部は各テナントが自由にデザインできるように計画を進めた。

また、道路・通路を通行する人々に各テナント内部の賑やかさを感じられるように道路・通路面は大型の開口を採用し各店のライブ

感を感じ取れる計画とした。

水族館については飲食店だけでは魅力に欠けてしまうため、「沼津の新しい名所」「集客の目玉」なると考え、実施設計段階で新規事業として決定した。

活気あふれる自然な街並みに対してどのようにするか難しいところであったが、「深海の神秘的なイメージ」や“生きた化石シーラカンスへの期待感”を思った時、出てきた答えは“無機質な箱”であった。飲食店街に突然現れた場違いな建物も自然な物かと外観を確定した。またアプローチは人々の集まる敷地中央の通路交差部分からと考えD棟部分に計画することとなり、「活気あふれ気軽に立ち寄る街」と「深海の非日常を体現する空間」をコンセプトに施設全体を計画した。



体の構造
シーラカンスの内臓群

鱗
尾
心臓
胃腸







■飲食店

飲食店の計画に当たり、タジマ創研の森氏に企画最終段階から加わっていただき、共通認識のもと基本コンセプトに基づいた店舗づくりを目指した。リーシング段階より各店舗にはコンセプトを尊重していただき、港らしい雰囲気やライブ感のあるつくりとなった。また、“地産地消”をメニューに取り込み沼津港を意識した店舗づくりとなった。

■沼津港深海水族館 シーラカンス・ミュージアム

1階に水族館、2階に博物館となる本建物は、外観の“無機質な箱”からは内部の想像が難しい建物となっている、一歩中に入るとエントランス部分から深海の神秘的な空間へと入り込むつくりとなっている。内部の展示や造形はライツ・アトリアルスの坂巻氏の手により細かくつくり込まれた。

1階の水族館部分は光の射し込む海から深海までを表現し「非日常」を体験できる空間となっている。水族館より2階に進むと雰囲気が変わりシーラカンスの博物館となる、シーラカンスの住むコモロ諸島や住む海の再現から近未来的な空間までを演出した。また、世界唯一の「冷凍シーラカンス」展示には東洋製作所による特殊な冷凍保管庫を採用し、シーラカンスの魅力を体験できる空間となっている。

また、深海魚や国内での飼育実績の少ない生物の飼育展示のため飼育環境の設定や設備的な設定に試行錯誤した経緯もある。

(小山大介／青山設計)



小山 大介 ……こやま だいすけ
1973年静岡県生まれ。県立修善寺工業高等学校建築科卒業後、東京テクニカルカレッジ環境システム科、設備設計等を経て1996年青山建築設計事務所入社。現在、同社設計部長



P64-65 / ミュージアム内観 冷凍シーラカンス展示
P.66上 / 「駿河湾大水槽」ゴミ漁礁を賢く利用する魚たちを演出。環境を考えるきっかけづくりをしている
P.66下 / 「ベースキャンプ」展示 シーラカンスの調査研究が行われたベースキャンプを再現している
上/B棟店舗外観と提灯 下/B棟店舗内観



西側より夕景を見る

■施工計画■

当敷地は沼津魚市場の玄関口にあり、市場のメイン通りに面している。工事車両の現場への出入りは、このメイン通りを利用するしかなかった。市場内は通常、午前中は、市場関係の車・フォークリフトで混雑している。市場車両と工事車両が同時にメイン通りを使用するような状況だったために、市場内での車両災害防止について十分注意する必要があった。また、敷地周囲は既設建物が隣接し、大型車両を使用する作業・搬入については、市場の状況を確認しながら行う必要があった。

A・B・C棟（飲食店）を先にOPENし、D棟（水族館棟）OPENを最後にする計画だったのでD棟の重機作業をA・B・C棟の外構工事着工前に終了するように計画した。

D棟の内装工事では、水族館関係者と日程調整・打合せを綿密に行い作業を進めた。内装の工程計画では、水槽に水を入れてからOPENまでの必要日数を逆算して工程計画を行う必要があった。また、展示する生体の求める環境・習性に合った仕上材を提案し、建築主側の、イメージ通りの施工ができるよう、現場が一体となり工事を進めた。

飲食店OPEN前には、狭い範囲で、OPEN



大漁旗をインテリアに用いた店舗内観

準備をする店舗関係者と工事関係者が重複する期間もあったが、関係者用の通路を設置し、工事範囲を明確にすることにより円滑に作業を行うことができた。

工事中には、東日本大震災の影響により、計画停電や、材料手配に影響が出たが代替え品等の採用により工期の遅れは一切なく、工事を進めることができた。

シーラカンス・深海魚の展示で全国的に注目されている施設の建設を無事故で、工期内

完成する事ができたのは、建築主・設計者・施工者の施設に対する強い思いとチームワークの賜物だと信じている。地元沼津で、このプロジェクトに参加できた事を誇りに思う。

(伊倉真也／佐藤建設)



伊倉 真也……いくらまさや
1977年静岡県生まれ。1998年中央工学校工業専門課程土木建設科卒業、同年佐藤建設入社。現在、同社工事部建築課 主任

港八十三番地 沼津港深海水族館 シーラカンス・ミュージアム データ

所在地 静岡県沼津市千本港町83、外

主要用途 飲食店、博物館、水族館

建築主 佐政水産株式会社

設計・施工 佐藤建設

担当／吉田伸一郎、伊倉真也

設計・監理 青山建築設計事務所

担当／総括：小山大介 建築：小山大介、渡辺真正

水族館 展示企画・造形設計 ライツ・アートリアル

担当／坂巻加夫

飲食店 企画・施工 タジマ創研

担当／森 秀明、井戸田円一郎

構造（水族館棟） 鈴木建築設計事務所 担当／鈴木弘行

構造（飲食店棟） 鈴木建築設計事務所 担当／鈴木俊介

電気設備（飲食店棟・水族館一時側） 鈴木電気商会

担当／鈴木伯明

電気設備（水族館二次側） ダイナナ 担当／野木康宏

機械設備 大石設備 担当／大石将勝

設計期間 2010年6月～2011年5月

工事期間 飲食店棟：2011年3月～2011年10月、水族館棟：2011年6月～2011年12月

【建築概要】

敷地面積 2,988.29㎡

建築面積 A棟（飲食店棟）：289.50㎡、B棟（飲食店棟）：298.80㎡、C棟（飲食店棟）：293.28㎡、D棟（水族館棟）：481.78㎡

延床面積 A棟（飲食店棟）：289.50㎡、B棟（飲食店棟）：321.78㎡、C棟（飲食店棟）：293.28㎡、D棟（水族館棟）：972.65㎡

建ぺい率 60%（許容70%）

容積率 200%（許容200%）

構造規模 A棟（飲食店棟）：S造 地上1階

B棟（飲食店棟）：S造 地上1階、塔屋1階

C棟（飲食店棟）：S造 地上1階

D棟（水族館棟）：S造 地上2階、塔屋1階

最高高さ A棟（飲食店棟）：26.747m、B棟（飲食店棟）：7.700m、C棟（飲食店棟）：6.747m、D棟（水族館棟）：13.05m

軒高 A棟（飲食店棟）：4.750m、B棟（飲食店棟）：7.110m、C棟（飲食店棟）：4.750m、D棟（水族館棟）：12.20m

階高 B棟（飲食店棟）：3.90m、D棟（水族館棟）：4.28m

天井高さ A棟（飲食店棟）・B棟（飲食店棟）・C棟（飲食店棟）：3.00m、D棟（水族館棟）：3.50m

主なスパン A棟（飲食店棟）：12.15m×7.5m、B棟（飲食店棟）：10.15m×7.10m、C棟（飲食店棟）：12.15m×10.85m、D棟（水族館棟）：7.6m×8.1m

道路幅員 西側10.5m 東側8.15m 南側8.00m

駐車台数 33台

地域地区 準工業地域、臨港地区（漁港区）

【設備概要】

電気設備 受電方式／高圧受電 屋外キュービクル式 6,600V 変圧器容量／飲食店棟（電灯300kVA動力200kVA）水族館棟（電灯、動力共100kVA）

空調設備 空調方式／ビル用マルチ方式 熱源／EHP

衛生設備 給水／市水道直圧方式 給湯／個別給湯方式（電気温水器） 排水／市下水道へ放流

防災設備 消火／屋内消火栓設備、移動粉末消火設備 排煙／自然排煙設備 その他／自動火災報知設備

昇降機 乗用×1基、荷物用×1基

特殊設備 海水貯水設備、厨房局所排気設備、冷凍シーラカンス保管展示庫

【主な外部仕上げ】

屋根 露出シート防水、カラーベスト葺

外壁 ラムダRCフェイス、ALC下地弾性リシン吹付

外構 透水性コンクリート舗装、御影石貼

建具 アルミ製建具

【主な内部仕上げ】

水族館

床／タイルカーペット張 壁／ガラスクロス張EP塗装

天井／ケイカル板EP塗装

博物館

床／ホモジニアスタイル張 壁／ビニルクロス張 天井／スチール製メッシュ天井

ミュージアムショップ

床／ホモジニアスタイル張 壁／ビニルクロス張 天井／ロックウール化粧吸音板

撮影／近代建築社（小笠原岳写真事務所）

協力会社

警	備	ア	ン	シ	ン
仮	工	神	山	組	和
コン	工	東			
クリ	事				
ート	業				
工					
事					
業					
者					
有					
限					
公					
司					
事					
業					
者					
有					
限					
公					
司					
事					
業					
者					
有					
限					
公					
司					
事					
業					
者					
有					
限					
公					
司					
事					
業					
者					
有					
限					
公					
司					
事					
業					
者					
有					
限					
公					
司					
事					
業					
者					
有					
限					
公					
司					
事					
業					
者					
有					
限					
公					
司					
事					
業					
者					
有					
限					
公					
司					
事					
業					
者					
有					
限					
公					
司					
事					
業					
者					
有					
限					
公					
司					
事					
業					
者					
有					
限					
公					
司					
事					
業					
者					
有					
限					
公					
司					
事					
業					
者					
有					
限					
公					
司					
事					
業					
者					
有					
限					
公					
司					
事					
業					
者					
有					
限					
公					
司					
事					
業					
者					
有					
限					
公					
司					
事					
業					
者					
有					
限					
公					
司					
事					
業					
者					
有					
限					
公					
司					
事					
業					
者					
有					
限					
公					
司					
事					
業					
者					
有					
限					
公					
司					
事					
業					
者					
有					
限					
公					
司					
事					
業					
者					
有					
限					
公					
司					
事					
業					
者					
有					
限					
公					
司					
事					
業					
者					
有					
限					
公					
司					
事					
業					
者					
有					
限					
公					
司					
事					
業					
者					
有					
限					
公					
司					
事					
業					
者					